

授業改善推進プラン < 英語科 >

(英語) 科 における令和6年度授業改善推進プランの検証

- | |
|--|
| 1 学年：「聞くこと」「読むこと」「書くこと」すべて目標値を上回っている。 |
| 2 学年：「聞くこと」「読むこと」「書くこと」すべて目標値を上回っている。しかし、前年度の学年平均より下回っている。 |
| 3 学年：「聞くこと」「読むこと」「書くこと」すべて目標値を上回っている。 |

(英語) 科 における調査結果の分析

内容別結果の分析	1 学年：全体的には、目標値を大きく上回っている。しかしながら「英作文」のみ目標値を下回る数値である。
	2 学年：全体的には、目標値を上回っている。しかし、問題ごとになると「対話の流れにあった英文を相手に伝わるように書く英作文」は目標値より下回っている。
	3 学年：全体的には、目標値を上回っている。しかし、問題ごとに分析すると「英文を理解し、それにふさわしい英作文や単語をつくる問題」は目標値より下回っている。
観点結果の分析	1 学年：目標値に対して全ての観点で上回った。より値を伸ばせるように指導していく。
	2 学年：目標値に対して全ての観点で上回った。より値を伸ばせるように指導していく。
	3 学年：目標値に対して全ての観点で上回った。より値を伸ばせるように指導していく。

調査結果に基づいた授業改善のポイント

- | |
|---|
| 1 学年：「主体的に学習に取り組む態度」を伸ばすために、課題発見および課題解決を中心とした発表活動を行う。 |
| 2 学年：「対話の流れにあった英文を相手に伝わるように書く英作文」の向上を図るために、ライティング活動をもっと手軽に帯等で行えるように工夫していく。 |
| 3 学年：「場面に応じて書く英作文」の力を上げるために、やりとりの会話や会話した後に振り返りの時間を確保する。また、基礎的文法事項の定着のために、反復練習を行う。 |

(英語) 科 の授業改善策

- | |
|---|
| 1 学年：授業で学んだ表現や、語彙を実際に活用する機会を豊富に盛り込む。また、ALT を上手く活用して実際の場面を想定した効果的な発表活動を行う。 |
| 2 学年：帯活動で、トピックを与え、チャット活動をしたのちに、会話で話した内容を書く時間を確保し、ライティングのスキルを向上させていく。 |
| 3 学年：基礎基本の定着を基盤とし、やりとりや発表など表現力を伸ばす。また、自分が話した内容を英文で書く、振り返りの時間を確保する。 |